

報道の取扱い	
テレビ・ラジオ	取扱自由
新聞	取扱自由

平成 27 年 9 月 30 日
総務省 京都行政評価事務所



京都府内の行政相談委員が

総務大臣表彰を受賞されます

京都府内の行政相談委員 2 人が、総務大臣表彰を受賞されます。

行政相談委員として永年その職にあり、その業績が特に顕著で、他の模範とするに足りると認められた方々に対し、授与されます。

受賞者：岩城 由子（宇治市）
古寺 忠夫（福知山市）

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、総務大臣が委嘱した民間のボランティアで、国民の身近で国の行政機関等の仕事やサービスについての苦情や意見・要望をお聞きし、その解決のために助言や役所に対する通知などを行っています。

行政相談委員は、全国に約 5,000 人、京都府内には 84 人が配置されています。

本件照会先

担当：京都行政評価事務所行政相談課（松浦、吉留）

電話：075-802-1188

FAX：075-802-1180

総務大臣表彰を受賞される 京都府内の行政相談委員

行政相談委員として永年その職にあり、その業績が特に顕著で、他の模範とするに足りると認められる方（毎年 100 人程度の委員）に対し、総務大臣表彰が行われます。今年度、京都府内からは 2 人（全国で 100 人）の委員が受賞され、10 月 7 日、京王プラザホテル（5 階コンコードボールルーム）において表彰式が行われます。

◇受賞者紹介

岩城 由子

（いわき よしこ 宇治市担当）（78 歳）



- ・平成 15 年 8 月 1 日委嘱（委嘱期間 12 年 2 か月）
- ・毎月、宇治市役所で定例相談所を開設
- ・府庁勤務時に男女共同参画関係に長く携わり、府女性総合センター館長を務めるなど、府下の男女共同参画のスペシャリストとして活動。その経験を生かし、制度発足時点から男女共同参画担当行政相談委員に就任し、行政相談委員における男女共同参画活動の中核として活躍している。

- ・平成 9 年 3 月から、元京都府女性総合センター館長の立場で、京都行政苦情救済推進会議の委員（設立メンバー）として参加され、平成 15 年 8 月の行政相談員就任以降も、引き続き現在まで同推進会議の委員として活動しており、行政苦情の救済に貢献している。
- ・これまでに約 400 件の相談事案に対応している。
- * 京都行政苦情救済推進会議：行政相談事案のうち、様々な視点から検討することが必要と考えられる事案について、民間有識者の意見を聴取することにより、より公平・中立かつ的確な処理を推進するために設置。

古寺 忠夫

（こてら ただお 福知山市担当）（72 歳）



- ・平成 15 年 4 月 1 日委嘱（委嘱期間 12 年 6 か月）
- ・毎月、福知山市立大江町総合会館で定例相談所を開設
- ・平成 26 年度には、同氏の積極的な働きかけにより、地元小学校で出前教室を開催して行政相談制度の普及、周知に尽力している。また、出前教室において児童から出された苦情に関し、例えば街灯が暗いとの案件については、委員自ら夜間現地確認を行い、街灯設備の故障などの現状を把握して市役所に連絡し、数日以内に改善を実現するなど迅速な対応を行っている。
- ・これまでに約 360 件の相談事案に対応している。

◇表彰式

日 時	平成 27 年 10 月 7 日（水） 午前 10 時 10 分から
場 所	京王プラザホテル 5 階 コンコードボールルーム 東京都新宿区西新宿 2-2-1 TEL：03-3344-0111（代）
受賞者数	全国 100 人